

2021年度 日本工学院八王子専門学校											
こども学科											
卒業発表											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	選	種別	演習	時間数	30	単位	2
担当教員	井上厚			実務経験	無	職種					
授業概要											
2 年間の集大成として、学んできた「実習内容」を、各分野に分かれて集中的に磨き上げ発表することで、保育者としての自覚と自信を身につける。											
到達目標											
それぞれの制作のアイディアをまず複数考え、それをやがて一つに絞り込み、構想を練る。その構想がまとまった段階で技法を取捨選択し、全体像を作り上げていく。実際の制作に入ると、途中で様々な困難に出会うことが予想される。その困難を知恵と工夫で乗り越えて制作を続け、途中で投げ出すことなく、最後まで手を抜かずに作品を仕上げるのが到達すべき目標である。											
授業方法											
まず次の 4 つ「乳幼児が遊べるおもちゃ」「造形遊びの技法を用いた制作」「手づくりの織機でつくるタペストリー」「牛乳パックでつくるランタン」の中から 1 つ選択する。次に制作のアイディアを複数考え、構想を練る。その構想がまとまった段階で技法や、素材を取捨選択し、完成予想図をつくる。それをもとに制作していくが、途中で決してあきらめることなく必ず作品を完成させる。											
成績評価方法											
作品のデザイン、手際の良さなどと、他の学生との協調性や、リーダーシップの有無等を総合的に評価する。											
履修上の注意											
授業時数の4分の3以上出席しないものは作品を提出することが出来ない。他の学生とよく話し合い、協力して行うこと。											
教科書教材											
なし											
回数	授業計画										
第 1 回	構想を練り完成予想図の作成										
第 2 回	技法を決定する。技法を理解し、制作を進める。										
第 3 回	技法を理解し、制作を進める。										

2021年度 日本工学院八王子専門学校	
こども学科	
卒業発表	
第4回	技法を理解し、制作を進める。
第5回	技法を理解し、制作を進める。
第6回	技法を理解し、制作を進める。
第7回	技法を理解し、制作を進める。
第8回	中間発表をする。展示方法を検討する。
第9回	中間発表を受け、修正を検討する。
第10回	技法を理解し、制作を進める。
第11回	技法を理解し、制作を進める。
第12回	技法を理解し、制作を進める。
第13回	技法を理解し、制作を進める。
第14回	展示方法の構想に従い、展示の準備をする
第15回	展示方法の構想に従い、展示の準備をする